

# 座談会を開催

## (2) これからも山田に残していきたいものは

佐藤さん：お祭りです。お盆や正月に山田に帰省しない人でもお祭りの時には帰省するくらいなので、お祭りはこれからも続いていくと思います。SNSでお祭りの様子を発信していくのも大事だと思います。

山崎さん：今学校で山田祭りに児童生徒が参加している。山田以外の地区の郷土芸能も山田祭りで披露すれば良いと思います。



佐藤翼さん

## (3) 10年後はどこで暮らしてどんな大人になっていると思いますか



阿部清佳さん

佐藤さん：どこにしようと常に軸は山田において、山田のために自分ができることを考えながら暮らしていると思います。

山崎さん：岩手で教員として働き、子どもたちに将来に対する希望を与えられる存在になりたいです。

佐々木さん：いずれは山田に戻り、山田の美しい自然と風味豊かな食、お祭りに囲まれた中で子育てをしたいです。またマリンスポーツで山田を支える一員になりたいです。

阿部さん：看護師としていろいろな場所で経験を積んだり技術を磨いて山田に戻り、住民の健康を支えたいです。

小林さん：養護教諭になりこれからの山田を担う子どもたちを健康に育てていきたいです。また自分はお祭りが好きなので、将来子どもにお祭りの良さを伝えたいです。

## (4) 若者が山田に定着するために必要なことは

阿部さん：他自治体では子育て世代のためにラインチャットで相談ができるサービスが行われていますが、山田にはそのような仕組みがありません。ネット上で完結する仕組みが必要だと思います。

佐々木さん：今山田にある企業を成長させて、そこで働く方々の収入を増やすことで、安心して山田で生計を立てることができるようになれば若者が定着すると思います。



佐々木俊太郎さん

参加された皆さんは、成人した強い自覚を持ち、ふるさと山田の将来を熱心に考えていらっしゃるのことが分かり、心強く思いました。

※小林さんはZOOMでの参加です。

